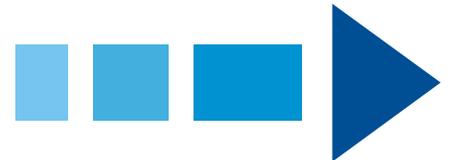




いろいろな動物のなきごえ
の
いろいろな国のひょうげん



- 「村の音が聞こえる」という本を読んで、
ネパールでは 色々な どうぶつ の なきごえ の ひょうげん が
日本語とはちがった。
- ほかの国ではどんなふうにひょうげんするのかをしらべてみた。
- Perplexity (パープレキシティ) というAIを使ってしらべてみました。

犬

犬の鳴き声は国や言語によって異なる表現がされています。以下に、各国の犬の鳴き声のカタカナ表記をまとめます。

● ネパール 「グワングワ」

● 気づいたこと

わんわん、わあわあ、
もんもんのよう
にたおとの2回くりかえし
がおおい。

犬の鳴き声の国際的な表現 (カタカナ)

国/言語	鳴き声の表現 (カタカナ)
日本語	ワンワン
英語	バウバウ、ラフラフ、ウフウフ
ドイツ語	ワウワウ
フランス語	ワアワア
スペイン語	ハウハウ
中国語	ウーウー
韓国語	モンモン
ロシア語	ガフガフ
オランダ語	ブラフブラフ
トルコ語	ヘヴヘヴ

これらの表現は、各国の文化や音韻体系に基づいて異なります。また、同じ言語内でも地域や犬の種類によって異なる場合もあります^{[1] [2] [3]}。

猫

● ネパール「ミャウミャウ」

● 気づいたこと

ミャウでひょうげんする

くにおおい

日本語のニャーのような

ひょうげんはほかの

くにはない

国/言語	鳴き声の表現 (カタカナ)
日本語	ニャーニャー
英語	ミーオー
フランス語	ミャウ
スペイン語	ミャウ
イタリア語	ミャオ
ドイツ語	ミャウ
中国語	ミャオ
韓国語	ヤオン
ロシア語	ミャウ
スロヴェニア語	ミャフ
トルコ語	ミャウブ
アラビア語	ミャウ

やぎ

● ネパール「ミヤミヤ」

● メーでひょうげん
するくにと
べーでひょうげん
するくにかある

各国のヤギの鳴き声をカタカナ表記でまとめました。

国/言語	鳴き声の表現 (カタカナ)
日本語	メーメー
英語 (アメリカ)	メエ
フランス語	ペー
スペイン語	ペー
ドイツ語	メー
イタリア語	ペー
ロシア語	メー
中国語	ミエミエ
韓国語	メーメー

ヤギの鳴き声は多くの言語で比較的似た表現が使われています。これは、ヤギの実際の鳴き声が「メー」や「ペー」に近い音であるためと考えられます。言語によって微妙な違いはありますが、基本的には「メー」系と「ペー」系の2つに大別できます^{[1][2]}。

にわとり

各国の鶏の鳴き声をカタカナ表記でまとめました。

国/言語	鳴き声の表現 (カタカナ)
日本	コケコッコー
アメリカ (英語)	クックアドゥールドゥ
フランス	ココリコ
中国	コーコーケー
韓国	コッキョクウクウコーコ
ロシア	クカレクー
スペイン	クイクイリクイ
ポルトガル	クイクイレクイ
インド	クックローロー
ドイツ	キッキレキ
イタリア	キッキリキー
タイ	エキエッエー
チュニジア	クッククック

- ネパール「ククリ カー」
- スペインとポルトガルが
にている
となりの国だから？

これらの表現は、各国の言語や文化に基づいて異なります。同じ鳴き声でも、聞こえ方や表現方法が国によって様々であることがわかります^{[1][2][3]}。

牛

各国の牛の鳴き声をカタカナ表記でまとめました。

国/言語	鳴き声の表現 (カタカナ)
日本語	モー
英語 (アメリカ)	ムー
フランス語	ムゥー
ドイツ語	ムー
カナダ	ムー

● ネパール「バーバー」

● バーバーはほかのくにと比べるとめずらしい

● ムーがおおい

牛の鳴き声は、多くの言語で比較的似た表現が使われています。これは、牛の実際の鳴き声が「モー」や「ムー」に近い音であるためと考えられます^{[1] [2] [3]}。

ただし、各国の表現には微妙な違いがあります：

- 日本語では「モー」と表現されますが、他の多くの国では「ム」の音で始まる傾向があります^{[1] [2]}。
- フランス語では「ムゥー」と表現され、やや長めの音として捉えられています^{[2] [3]}。
- ドイツ語では「ムー」と表現されます^{[2] [3]}。
- 英語圏 (アメリカ、カナダ) では一般的に「ムー」と表現されます^{[1] [2] [3]}。

これらの表現は、各国の言語や文化に基づいて異なりますが、牛の鳴き声の場合は国際的にかなり類似していることがわかります。

水牛

水牛の鳴き声については、一般的な牛の鳴き声と似ていると考えられますが、水牛に特化した情報は限られています。以下に、いくつかの国での水牛の鳴き声をカタカナ表記でまとめます。

● ネパール「アイー」

国/言語	鳴き声の表現 (カタカナ)
インドネシア	ムーオー ムーオー
タイ	マウ マウ
中国	モウ モウ

水牛の鳴き声は、一般的な牛の鳴き声と同様に、「ム」や「モ」の音を基本としていることがわかります。ただし、国によって微妙な違いがあります^[1]。

- インドネシアでは、やや長めの「ムーオー」という音で表現されます。
- タイでは、「マウ」という音で表現され、一般的な牛の鳴き声とは少し異なります。
- 中国では、「モウ」という音で表現され、これは一般的な牛の鳴き声と同じです。

水牛特有の鳴き声に関する詳細な情報は限られているため、多くの国では一般的な牛の鳴き声と同じように表現されている可能性があります。

感想

- いろんな国がにほんとぜんぜんちがう表現をすることにびっくりした
- もっといろんなことばをしりたいと思った。